平成30年3月1日発行　　発行者:済生会貴船福祉ケアセンター　所長 門野 秀隆　　編集:広報委員会
〒751-0823　山口県下関市貴船町3丁目4番1号　TEL(083)223-0261(代表)　FAX(083)223-0271

Vol.64

ふくふくだより

『これからの十年』

済生会貴船福祉ケアセンター
所長　門野　秀隆

皆様、明けましておめでとうございます。平成三十年を穏やかに迎えられましたでしょうか。

今年に入ってから、一月十八日の草津白根噴火や二月六日の台湾東部の大地震など大きな災害が続いております。南海トラフ大地震がいつ起きても不思議でない昨今、災害が起こることを想定することが当たり前のような時代になっております。

地震に備える「貴船園」の耐震補強工事が今年三月末に完工します。入居者様やご家族、利用者様や近隣の皆様には多大なご迷惑をおかけ致しました。ご協力に大変感謝しております。工事完成後は、皆様がへより安心安全に〉生活できる建物になります。また落ち着いた元の生活に戻ります。

さらにこれからは、「貴船園」の建物建替えや新しい事業の創生など更なる飛躍に向けて準備をしていかなければなりません。と同時に、当センターの崇高な「基本理念」「基本方針」に沿って、質の高いサービスの提供ができるよう、自己研鑽を続け、自分で考え、自ら動くことができるようにならなければなりません。

利用者様のために、各職種が連携し、全職員が一体となれる「働きやすい職場」にしていきましょう。

忌宮神社へ初詣　みんなで記念撮影

お屠蘇を振る舞う園長・副園長

正月特別メニュー

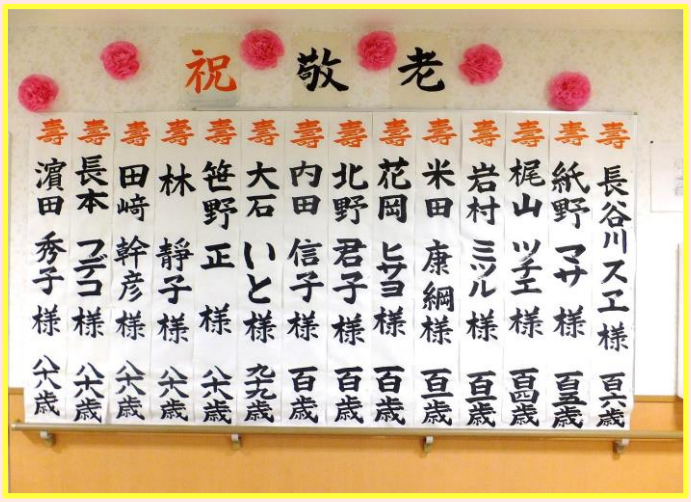
●目次

新年の抱負 ……P1
敬老会 ……P2
敬老会(各フロア紹介) ……P3
行事の風景 ……P4
セピア色の風景 ……P5
デイサービスだより ……P6
給食だより／耐震補強工事について ……P7
わくわく職員紹介
（新入職員紹介／マラソン部／TV取材）
行事予定
編集後記 ……P8

祝　貴船園敬老会

　貴船園では平成２９年９月１５日に敬老会を開催しました。今年は１００歳以上の方が９名、白寿（満９９歳）の方が２名、米寿（満８８歳）の方が５名の計１７名の方を代表に、皆様が凛々しい面持ちで参加しておられました。お化粧をしたり、着物を羽織っていたりと、少し普段と違うご様子で緊張感のある式典となりました。

　当園以外からも下関市、山口銀行様、第一幼稚園様より素敵な御品を頂戴したり、堀先生（生花クラブ）にお花を生けて頂いたり、式典の後には、山根様がピアノ伴奏の青山様と一緒に、各世代の方々が思わず口ずさみたくなる懐かしの昭和歌謡曲をご披露頂き、皆様がやわらかな表情でうっとりとお聞きになられる姿が印象的でした。　（生活相談員　林 沙弥香）



敬老会

おめでとうございます♪

敬老会の午後からは各ユニットで職員と一緒にアクティビティーを楽しまれました！！

1階　曙

「カラオケ」

１階は歌がお好きな方が多いので、ご家族とデュエットされたり、最後まで笑顔で歌われたり、とても楽しい時間を過ごしました。

介護職員　嶋田 陽子

2階　銀河

「音楽会」

テーマは【山の音楽隊】で、童謡や昔の歌謡曲などを演奏しました。素敵な音楽と共に笑いも届けることができ、皆さん楽しそうに歌われていました。介護職員　濱村 瑞穂

3階　茜

「紙芝居」

駄菓子を食べながら昔懐かしい紙芝居を楽しんで頂きました。職員の熱演に手に汗握りながら皆さん熱心に聞き入っておられました。

介護職員　星山 香南子

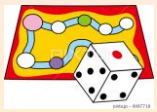
4階　北斗

「二人羽織」

熱々のおでんを必死に食べる様子やクリームを至る所につけた職員の顔をみて、皆さん大きな声で笑って頂きました。

介護主任　大坪 俊文

5階　昴



「すごろく大会」

壁に貼ったすごろくを皆さん顔を上げ、笑顔で見ておられました。サイコロを上手に転がし、記念のメダルを手にして笑う顔が見られて嬉しく思います。　介護職員　森永 律子

ショートステイ

「傘回し」

皆様の応援でいつもより多く回っております（笑）　ハーモニカ演奏による合唱もあり、笑顔いっぱいの敬老会になりました。

介護職員　阿波井　奨

物故者慰霊祭

オテラノドン　様

貴船神社お神輿

アルクショッピング

紘栄会　様

芋ほり

貴船町自治連合会
大運動会

タマネギ植え

梅光学院　様

入居者様の笑顔が職員の活力です！(*^_^*)

生花クラブ

華の会　様

第一幼稚園来所

紅葉見学

クリスマス会

餅つき

カラオケ

あかね　様

折り紙クラブ

「今までありがとう」と伝えたい

吉原（よしはら） 範子（のりこ） 様 82歳

今回のセピア色の人生は「のりさん」の愛称で親しまれている吉原範子さんをご紹介します。特養5階「昴」では、フロア内をゆっくりと穏やかに歩行される吉原さんの姿が見られます。そんな吉原さんの人生について長女様にお話しして頂きました。

吉原さんは昭和10年8月7日に広島県の向島でお生まれになりました。子供の頃の吉原さんはとても活発な性格だったようで、特に台風の時には、島の防波堤に打ち寄せる大波が面白くて、近所のお子さん達と楽しんでいらしたそうです。

ご主人とは同じ向島の出身というご縁で昭和30年にご結婚されました。ご主人は南氷洋でトロール船の遠洋漁業をされていました。ご結婚されてからはずっと下関で専業主婦をされていたそうです。「離れた向島から下関へ嫁いできて、父が遠洋に出ている間は寂しかったと思います。」と長女様。帰って来て2ヶ月間は休暇がありますが、仕事熱心なお父様はすぐに船のドックに行ってしまうので、娘さんとしても寂しかったそうです。その分習い事など吉原さんなりの楽しみを見つけられていたようで、婦人会の集まりでお料理教室に行ったりしていたそうです。編み物や書道が趣味で、お子様にレース編みの機械でパンタロンスーツを作ったり、書道では教室の皆さんで書いた字を文化祭に出品したりしていたそうです。

お子様はお嬢様がお二人で、小さい時はいつも色違いのお揃いの洋服を着せて可愛がっておられたようです。ご主人様がいらっしゃらない時にはしっかりと子育てをしなければならないとの思いからか、長女様には「お姉ちゃんだから」と次女様よりも厳しくしつけをされたそうですが、普段は優しい穏やかなお母様だったとの事です。お孫さんが生まれてからは40代後半だったにも関わらず、車の免許を取られ、保育園の送り迎えや園芸センター、桜の季節にはお花見と、お孫さんの為にも活動的に動かれていたそうです。当時ご近所の奥様達も吉原さんの影響を受けて、何人か車の免許を取りに行かれたとの事です。

平成21年にご主人様が病気でお亡くなりになりましたが、お嬢様達の献身的なサポートもあり、貴船園のサービスをご利用しながら生活されていました。吉原さんは人が集まる所が大好きとの事で、「人がたくさんいる貴船園での生活が好きなのではないかと思います。ここで穏やかに過ごして欲しい。」「孫達もおばあちゃんが大好きなんですよ。私達も苦労を知らずに育ったので感謝しています。今までありがとうと伝えたいです。」と長女様は仰っていました。

貴船園での生活が吉原さんにとって楽しい生活でありますように、これからも職員一同お手伝いさせて頂きたいと思います。

（介護福祉士　吉野 生美）

お花畑にて

娘さんと記念撮影

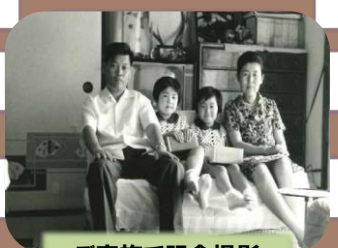
セピア色の風景

お母様、お父様、弟様と

弟様と錦帯橋前で

文化祭に展示されました

お孫さん達とドライブ！


ご家族で記念撮影

筆者と記念撮影

デイサービスだより～出会えた奇跡に感謝して～

貴船園デイサービスは、様々な活動を行っています。「デイサービスに行く事が楽しみ」と思っていただけるよう、「デイサービスに行けば元気になる」と感じていただけるよう、心も体も元気になってもらえることが、私達の願いです。写真で活動の紹介を致します。

（理学療法士　岡本 健司）

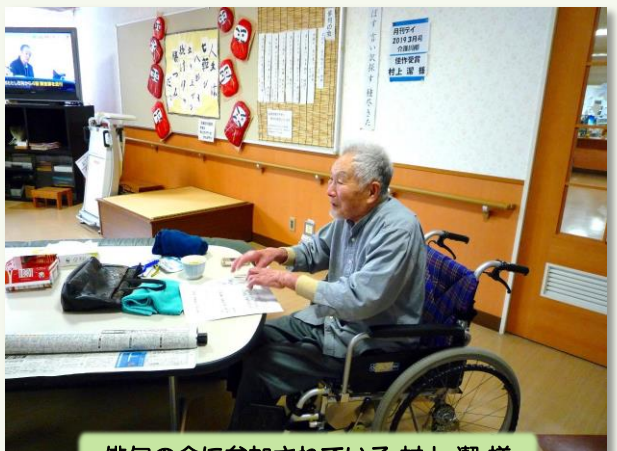
裁縫活動の様子

集団体操の様子

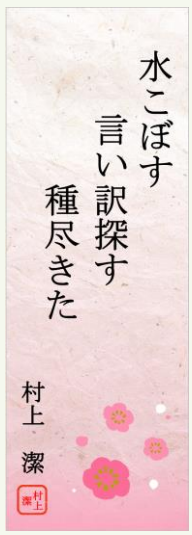
2018年3月号　月刊デイ　介護川柳「佳作」受賞

毎週金曜日に俳句の会を行っています。その一環として、月刊デイ主催の介護川柳に投稿し、利用者である村上潔様が佳作を受賞しました。おめでとうございます。また次号で皆様の俳句をご紹介しますので、お楽しみに♪

受賞作を前に記念撮影



俳句の会に参加されている 村上 潔 様



給食だより　～おいしく、見ためもキレイに！～

皆さんのところには、サンタクロースが来ましたか？
貴船園調理室では、クリスマス会を盛り上げるために夕食にパーティーメニューとしてリースにかたどったライス、タンドリーチキンやクリスマスツリーに見立てたポテトサラダ、イチゴと生クリームを使って作ったサンタクロースなど、調理室職員一同が力を合わせて作りました。また、パーティーメニューを盛り上げるためクリスマスカードを全員で作り食事に添えました。
サンタクロースの帽子や目がずれるなどハプニングがありましたが、無事楽しいクリスマスを送ることが出来て良かったです。

（調理職員　本永 有理枝）

美味しく召し上がられる利用者様

提供されたメニュー

貴船園　耐震補強工事風景

特養館は平成２９年８月２５日より「耐震補強工事」を行っております。工期は平成３０年３月３０日までで、いよいよ工事も大詰めとなってきました。
主な工法は、特養館南側が『外フレーム耐震補強工法』といって、建物の外側にプレキャスト造りの柱を建て、梁架橋を増築し既存建物と一体化させる工法を採用し、特養館北側は「ピタコラム工法」といって、既存躯体とピタコラム補強枠をつなぎ合わせる外部作業だけで耐震性を飛躍的に向上させる工法を採用しました。工事の期間が約半年強と短い期間の予定のため、建物の両面から工事を進めてきました。
たくさんの費用がかかりますが、入居者様や利用者様、当施設で働く全職員が安心して生活できる場を提供するためには必要な経費だと考えています。
今回の工事では入居者様やそのご家族、利用者様や近隣の方々には、騒音やお部屋の移動等で大変ご迷惑をおかけ致しました。皆様のご協力のおかけで大きな事故もなく、工事完了を迎えられそうなことを大変喜ばしく思っております。最後になりますが、この工事で安心安全な建物に生まれ変わる貴船園のことを、これからもどうぞよろしくお願い致します。

（貴船園副園長　伊藤 弘行）

特養館南側（工事前）

外フレーム耐震補強工法
（工事中）

どんな職員が働いているんだろう？！

わくわく職員紹介

こんなこともしているんだ！？

管理栄養士
戸島　淳子

臨時介護職員
藤坂　瑞穂

臨時介護職員
吉田　知穂

新しく入った職員6名です。
皆さんよろしくお願いします。

非常勤
介護助手
金本　美奈子

登録ヘルパー
木本　節子

非常勤
介護職員
藤井　好志子

「海峡マラソンに参加して

今回で第10回目を迎える『海響マラソン』は、下関市を代表するスポーツイベントです。わが施設からはフルマラソン6名、5キロ3名、2キロ1名の計１０名の職員が参加しました。

白い肌が赤くなる天気の中、多くの下関市民や応援に駆けつけた職員の温かい声援に心打たれながら、走り抜ける事ができました。ただ走るだけと言ってしまえばそれまでですが、メンタルを強くしてくれる効果が期待できるランニングは、人生をより豊かに楽しくしてくれます。新たな自分発見のためにもランニングを始めてみませんか？　私は3回目の挑戦でやっとこさフルマラソンを完走することができました（笑）　（理学療法士　岡本健司）

KRYが取材に来ました！

ＫＲＹ山口放送で日曜の朝１１：１０～１１：２５に放送されている『元気創出！やまぐち』の２月１８日放映分に、当施設の“村野彩美“介護職員が出演するため、ＴＶの取材が来ました！！

放映内容は「介護業界の魅力」と題して、「福祉・介護の仕事で働く若者を紹介し、福祉・介護の仕事の魅力を発信するとともに、福祉・分野への理解促進を図る」というものです。

見慣れないＴＶクルーに入居者様や職員一同が多少緊張気味の中、普段通り明るく元気な村野介護職員が活躍する場面を中心に取材が行われました。

当日の放送では、元気に働く村野職員といつも通りご対応される入居者様が映し出されており、笑顔あふれるフロアの様子がよく出ておりました。機会があれば、皆さん是非ご覧になって下さい。　（事務主事　西村宏昭）

行事予定

訪問介護主任　加納佐和作

3月

- ひな祭り
- 演芸会
- 物故者慰霊祭
- 家族会総会
- 誕生会
- カラオケ
- 生花クラブ

4月

- お花見（戦場ヶ原）
- 演芸会
- 誕生会
- カラオケ
- 生花クラブ
- 折紙クラブ

5月

- 玉ねぎ収穫
- 第一幼稚園来所
- 演芸会
- 避難訓練
- 誕生会
- カラオケ
- 生花クラブ
- 折紙クラブ

編集後記

『広報』とは「物事を正確に伝えること」です。一個人にとっては普段何気ない日常でも、他の方がご覧になられると新しい気付きがあるかもしれません。そういう号になれば大変嬉しいのですが、いかがでしたでしょうか。

貴船福祉ケアセンター広報委員会